

新しい年を迎えて

代表取締役社長 佐伯 敏充



新年を迎えて、もう一ヶ月以上経ちました。本年度は、全ての業種において変革の年となるでしょう。私たち佐伯グループも例外ではありません。数年前のリーマンショックで世界の金融経済そのものが、ガタガタになりました。

そして、昨年、東日本大震災で地震や津波の恐ろしさを身にしみて感じると共に、原子力に対しては、現在の人間の力では、それをコントロールする事など出来ないと感じてきました。

あらためて、自然の脅威を感じさせられました。エネルギーや環境に対する考え方を根本的に変えなければならぬ事態になってきました。

これらの金融経済、エネルギー、環境問題を見直すと、今までの延長線には将来は無いように思えます。この時点で大きく変化し、一段上がった状態にして次に進むという感

じです。この一挙に一段上がるためには、ものすごいパワーが必要ですが、それが出来なければ、いつまでも今の状態のままであります。当然私達も変化し一段上へステップアップしなければなりません。たとえば、商売の考え方も、儲けるためにお客様に対して一生懸命つくすという姿勢から、お客様に対して一生懸命つくした結果、儲ける事が出来るという姿勢に変えていかなければなりません。儲けるという言葉は先につけると、儲けるという範囲でしか、物事が考えられなくなってしまう、真にお客様の事を考えられなくなってしまう。又、受身の仕事、営業から真にお客様の中を考えた積極的、能動的な提案型の仕事へ挑戦などが必要になってきています。

この様に大きく意識を変えて行動していかなければなくなった訳で

すが、本来こういう考え方・姿勢で仕事に取り組む事は、当然な事であります。我社の事業方針に「企業の使命」には3つあると書いてあります。その一番目に「社会に貢献する事」と書いてあります。お客様や社会の役に立つために企業は存在している訳です。我社も例外ではありません。そしてお客様や社会に真に役立つ行動をしていく事によって、個人も組織も成長する事が出来るのです。

皆様、大きく世の中が変わろうとしています。本年から「言われてから考へたり行動する」から「自ら考へ行動するへ」、「受身型」から「提案型」へ、「儲ける前に役に立つ事を先に」・・・こんな風に考え方を改めて、行動に移していく事で、個人的にも組織的にもワンランク上のステージへ上がるうではありませんか！

2012年 2月 第72号

